



アールビバン<7523>がMBO、株式非公開化へ



版画の展示販売を手がけるアールビバンは、アートに対する需要が急速に変化する中、新ジャンルのアーティストの発掘や取り扱う美術品の多様化、オンライン販売の強化などに取り組む必要があると判断。株式を非公開化してこれらの施策を機動的に進める。アールビバンの野澤克巳会長兼社長が設立したOrsay（東京都品川区）がMBO（経営陣による買収）の一環としてTOB（株式公開買い付け）を実施する。

買付代金は約101億円。買付価格は1株につき1670円で、TOB公表前日の終値1100円に51.82%のプレミアムを加えた。買付予定数は602万2771株。下限は所有割合32.80%にあたる298万7200株。買付期間は2025年9月1日～10月15日の30営業日。決済の開始日は10月22日。公開買付代理人はみずほ証券と楽天証券（復代理人）。

野澤社長と同氏の資産管理会社が保有するアールビバン株式の33.34%についてはTOBに応募しない。TOB成立後に株式交換を実施し、アールビバンの完全親会社となったOrsayの株を野澤社長と同氏の資産管理会社が保有する形となる。

アールビバンは1984年に現代版画の販売を目的として設立。1996年に株式店頭登録、2004年にジャスダック市場に上場（2022年4月に東証スタンダード市場に移行）。